

# 支えあういのちと愛

## ～千葉の会だより～

12月号 2016. 12. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会  
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方  
TEL/FAX 043-497-5083  
<http://www.marlow.or.jp/chiba/>

### 啓発活動報告

#### 第21回 生涯学習フェスタ 2016

10月2日(日)、お天気に恵まれた暑い日でしたので、テントが張られ大助かりでした。午前中に、「登録できますか」とみえたご夫婦に河口さんが丁寧に説明。申込書の説明員名欄にサインをして、「柏献血ルームで直ぐ登録できます」と伝えました。ブース巡回中の主催関係者からも「この会場で献血できるようにする為にはどのようにしたらよいか」との質問を頂いたので、来年は登録会も実現出来るかもしれません。

カンパ 100 円でのおもちゃも盛況。売り物ではなくカンパであることを子ども達にも強調しました。イカやタコなどのアルミ風船も予約が次々と入り、高橋さんと井野さんは空気入れで大活躍。翌日、腕が痛くならないかと心配したぐらいです。

スタンプラリーのスタンプ押しと同時にギフトとティッシュも手渡し。参加メンバー大忙しの1日でした。(柴谷)



#### いのちの輝き展 in 浦安市役所

6月に開庁したばかりの10階建ての浦安市役所新庁舎で、10月14日(金)から24日(月)まで骨髓バンク啓発キャンペーン「いのちの輝き展」を開催しました。

きっかけは、8月8日に同庁舎で開かれたドナー登録会でした。玄関ロビーの広く明るく立派な移動式のパネルボードをみて惚れ込み、担当課に相談。快諾をいただき、今回の展示会開催に結びつきました。

今回は、「いのちの輝き展」をベースに「2万人のありがとう」のパネルと「タオル帽子」を合わせた構成にしました。ちょうど地元のお祭りの展示が併設開催されていたこともあり、大勢の皆さんに見ていただき、大成功となりました。(西島)



#### ちばアクアラインマラソン 2016

10月23日(日)、アクアラインマラソンでの普及啓発活動に参加しました。

私はゴール付近のイベント会場で、のぼり旗を持ち、ティッシュとリーフレットを配りました。時折吹く強い風に旗が煽られながらも、秋空の下、潮風のお祭りのような大勢の熱気の中で、ゴールする選手も走りぬいた充実感で清々しい顔をしており、それを見ているだけで元気をもらいました。中には熱心にドナー登録について聞いてくる方もいて、新鮮な気持ちになりました。後日、テレビでアクアラインマラソンのドキュメント番組が放映されました。木更津市役所前の橋で選手と沿道の応援者が何回も映り、「ああ、あそこに立っていれば骨髓バンクの旗が映ったな」と思い、次回は沿道に立ってみたいと次の参加の楽しみが増えました。(北村勉)



#### SNOW BANK PAY IT FORWARD 2016

今年は11月11日(土)・12日(日)の2日間とも天候に恵まれ、20～40代を中心とした多くのスノーボーダーらが会場を訪れて、「ヨコノリイベント」を盛り上げてくれました。

そして6回目となる今回、過去最多数の献血(採血131名)と骨髓ドナー登録(84名)数を達成しました。私は2013年より参加、登録説明員としての活動は2回目になりますが、毎年イベント規模が大きくなり、協力して下さる方々も増え、本当に価値ある素晴らしいイベントになっていると思います。個人的には、当時憧れていたプロスノーボーダーに説明をさせて頂き、ドナー登録をして下さったことが嬉しかったです。来年もこの素晴らしいイベントに是非、登録説明員として参加したいと思っています。(菅谷)



#### タオル帽子講習会

10月27日(木)、第1回目の千葉赤十字奉仕団裁縫部の方々とのタオル(ケア)帽子作りを赤十字千葉支社にて行いました。

今回の参加者6人(通常は8人)はミシンかけにも手馴れ、25個ができました。初めてでしたので、無地のタオルで作りました。柄物は裁断するときに時間がかかってしまうからです。出来上がった無地のタオル帽子には、授業を終えて来てくれた高校生の有志が、アイロンでホトリボンアートのアップリケをつけてくれました。おかげ様で可愛い帽子ができました。これから月に1回の活動になります。これらの帽子は、クリスマスには必要とされている患者様に届けられます。「今年も多くの病院に届けられると良いな」と思って頑張っています。(西島)



## 登録会報告

### JFE ちばまつり 10月23日(日) 説明員：牛島、尾木、志田

爽やかな秋空が広がり絶好の祭り日和で、強い日差しに汗ばむ程でしたが、好天に誘われて多くの市民が来場して大賑わい、会場内のイベントや物販テントには長い行列があちこちで見られました。また日赤のゆるキャラ「けんけつちゃん」も登場、会場内を練り歩いて、各所で子供たちとの記念撮影が行われていました。

その効果あってか、献血受付にはスタート直後から希望者が訪れて順調な出足、午後も多くの方が詰め掛けていました。ドナー登録も血液難病の元患者さんでもある献血担当者から「積極的に声掛けしますね」との言葉も頂き、とても心強く感じていました。

その甲斐もあって午前4人・午後7人の合計11人の登録、08年の登録会以来8年振りの2桁を記録いたしました。参加された皆さん、大変お疲れ様でした。(牛島)



登録11人・説明8人

### 第38回流山市民まつり 10月30日(日) 説明員：戸辺(信)、柴谷

今にも雨が降りそうな空模様の寒い中での登録会でした。市民まつりは学習センターの他、駅からなどの周辺の道路を使用してお祭り、保健センターの職員も献血を担当、東葛病院も体力検査を行うなど地域色満載の運営が行われていました。ボランティアとして午前は流山おたかの森高校のJRCの皆さん、午後はボーイスカウトのリーダーやベンチャー隊(高校生)のスカウトが参加し、日赤のティッシュ配りをしていました。

午後からのメンバーに、20年前にご寄付を頂いた野田のボーイスカウトリーダーの戸辺さんと再会。懐かしく話しているうちに、今回の登録会は戸辺さんを中心とした東葛地区(流山・野田)のボーイスカウトの働きかけによって実現したとのこと。また平成生まれの27歳イケメンの流山4団ベンチャー隊長さんが、流山市議さんであることも判明し、今後のドナー助成制度の導入への働きかけも行うことができました。

地域に蒔いたタネが芽を吹き、育っていることを実感した登録会になりました。(柴谷)



登録4人・説明1人

### 東邦大学 11月24・25日(木・金) 説明員：24日河口、25日北村美、山本栄

1日目は午後には晴れるという予報も外れて、終日、雪が降ったり雨が降ったりの日返しの中で、2日目は前日の雪がうそのような青空の下で行われました。寒さは両日とも日赤さんが用意くださったストーブのおかげでしのげました。

学生さんたちはとても勉強熱心で、授業前から教授も交えてラウンジで熱心にディスカッションをしているグループも見受けられました。

両日とも、学生献血ボランティアさんが献血呼びかけをしてくれ、心が温まる想いでした。ドナー登録の呼びかけも行ってくれましたが、中々登録には結びつきませんでした。授業自体、9時から16時までフルに入っている様子。日赤さんによれば、昨今、授業のカリキュラム自体が密に効率的に組まれているようで、大学での登録会の伸び悩みの要因のひとつのようです。

就職活動も始まる中、学生を取り巻く大変な状況も感じつつ、若い方への啓発の必要性を感じた登録会でした。(河口・北村美)



24日(木)  
登録 0人・説明0人  
25日(金)  
登録 1人・説明1人

| その他の登録会報告    | 10月    | 登録者 | 説明受講 | 説明員     |
|--------------|--------|-----|------|---------|
| 茂原中央公民館      | 3日(月)  | 3人  | 1人   | 北村美、久永  |
| 我孫子市役所       | 4日(火)  | 1人  | 0人   | 柴谷      |
| 帝京平成大        | 6日(木)  | 1人  | 5人   | 西島夫妻    |
| 帝京平成大        | 7日(金)  | 6人  | 7人   | 北村美、円東  |
| 三井化学(株)市原工場  | 11日(火) | 0人  | -    | なし      |
| 市原市役所        | 12日(水) | 4人  | 3人   | 西島夫妻    |
| 順天堂さくらキャンパス  | 14日(金) | 1人  | 6人   | 円東、山本栄  |
| 野田市保健センター    | 15日(土) | 1人  | 1人   | 柴谷、戸辺   |
| unimoちはら台事業所 | 15日(土) | 5人  | 2人   | 西島夫妻    |
| unimoちはら台事業所 | 16日(日) | 3人  | 6人   | 円東      |
| 佐倉市役所        | 17日(月) | 3人  | 0人   | 円東      |
| 木更津市役所       | 21日(金) | 2人  | 1人   | 西島夫妻    |
| 白井市保健センター    | 22日(土) | 1人  | 1人   | 山口、北村美  |
| 献血ルームフェイス    | 25日(火) | 1人  | 0人   | 溝口、円東   |
| 多古町役場        | 28日(金) | 1人  | 5人   | 北村美、山本栄 |

| その他の登録会報告    | 11月    | 登録者 | 説明受講 | 説明員     |
|--------------|--------|-----|------|---------|
| いすみ市大原保健センター | 2日(水)  | 4人  | 2人   | 北村美     |
| フルガーデン八千代    | 5日(土)  | 2人  | 1人   | 志田、山口   |
| 東京大学柏キャンパス   | 7日(月)  | 2人  | 1人   | 柴谷、河口   |
| 茂原市保健センター    | 7日(月)  | 3人  | 3人   | 尾木、北村美  |
| 君津中央病院       | 9日(水)  | 4人  | 2人   | 西島一、円東  |
| イオンモール木更津    | 12日(土) | 4人  | 2人   | 西島夫妻    |
| イオンモール木更津    | 13日(日) | 11人 | 9人   | 円東、熊倉夫妻 |
| イオンモール幕張新都心  | 13日(日) | 8人  | 1人   | 尾木、河口   |
| 君津市保健福祉センター  | 17日(木) | 14人 | 9人   | 北村美、西島隆 |
| 茂原市役所        | 17日(木) | 0人  | 1人   | 柴谷      |
| 旭市保健センター     | 18日(金) | 1人  | 3人   | 円東      |
| 九十九里町保健センター  | 21日(月) | 6人  | 3人   | 尾木、久永   |
| 南房総市役所別館     | 22日(火) | 0人  | 3人   | 円東      |
| 国際武道大学       | 24日(木) | 1人  | 5人   | 円東      |
| 千葉大学         | 28日(月) | 4人  | 1人   | 尾木、河口   |
| 千葉大学         | 29日(火) | 1人  | 15人  | 志田、山本栄  |
| 千葉大学         | 30日(水) | 10人 | 1人   | 西島夫妻    |
| 白子町役場        | 30日(水) | 1人  | 4人   | 北村美、久永  |

## 名称を「佐藤さち子記念『造血細胞移植患者支援基金』と変更し、受付再開

造血細胞移植を受ける患者さんに経済的支援を行う「佐藤さち子患者支援基金」(NPO 法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会運営)が、2016年10月17日より名称新たに、申請受付を再開いたしました。

当会としても患者さん方への広報活動に協力していきたく思います。



## 日本骨髄バンク設立 25 周年記念 骨髄バンクチャリティコンサートと落語会

11 月 19 日(土)成田山新勝寺信徒会館でのチャリティコンサートと落語会は今回で 3 回目となりました。特に今年は日本骨髄バンクが創設されて 25 年、また直前に非血縁者間移植例が累計 2 万例に達したこともあり、これまでお力添えくださった多くの皆様への感謝と、引き続いての協力の願いも込めて開催いたしました。

当日は朝から雨が降る寒い中、関根成田市副市長様をはじめとすご来賓の方々、一般来場者とあわせて 170 名の皆様にお越しいただき、盛会裏に終了することができましたこと、御礼を申し上げます。

振り返ってみれば、6 月からの後援・共催依頼回りにはじまり、出演者への出演お願いと日程調整、8 月のチラシの完成を待って、9 月からは各団体へのチラシの配布と掲載依頼並びにプログラム協賛依頼と大忙しでした。

10、11 月の定例会では当日の役割分担や時間調整などの詳細を詰め、本番に至りました。

この活動を通じて県・市の広報版をはじめ新聞社や情報誌にも掲載頂くことで骨髄バンクに関する PR ができました。また昨年以上の多くの協賛金も頂戴いたしました。物心ともに今後の活動の一助となりました。

最後になりますが、成田山新勝寺様をはじめ関係各位のご協力に謝意を申し上げます。(実行委員 円東)

千葉の会ボランティアに参加して 8 ヶ月、初めての成田山新勝寺は 先ず大きさにビックリでした。朝からのあいにくの雨は途中であがり、寒風が紅葉を連れて来てくれたように思えました。

光輪閣での精進料理も お隣の方とお喋りしながら楽しくいただき、大きな名物「勝ちごぼう」命名の謂れを教えてもらい、現物も見えて、ちょっと嬉しくなりました。

落語を生で聞くのは初めてでしたが、聞きやすくてアツという間に時間が過ぎ「落語もいいなあ～」としみじみ感じ入っている自分に年齢を感じた私でした。また、コンサートでは演奏者の方お二人の技量の高さにホレホレしながら聞き入りました。中でも第九の第四楽章は素晴らしかったです。

今回は 参加するだけで何のお手伝いも出来ませんでした、この「楽しかった！」という思いは案内状を送った方に伝えて行きたいと思います。(久永)



会場を大いに湧かせた桂右女助師匠の落語



素晴らしかった  
三戸基子さん&小澤洋介さんの演奏



骨髄移植の実情を語る  
患者さんとドナーさんらによるミニトーク

### 桂 右女助さん 木更津高校で出前授業

10 月 26 日(水)千葉県立木更津高校にて、千葉の会員でドナー経験者でもある落語家・桂右女助さんによる、「自分の声を聴く」と題した骨髄バンクの講演会が開催されました。当日は 1 年次生徒 324 名および職員 18 名が第 7 限目の 50 分間を利用して参加。右女助さんは様々な経歴から始まり、骨髄提供者として選ばれた時にどのように感じ、どのように行動したのか、常に自分自身の声に耳を傾け、自分に偽りのない生き方をすることが大事であることを語り掛けられました。生徒たちは真剣に聞き入り、終了後、骨髄移植についての質問も出されました。骨髄移植や骨髄バンクの活動についての説明はもちろん、これからの生徒たちの生き方について、考えさせられる内容でした。

この日は第 1 年次道徳教育講演会の時間として設定された講演会でした。今後も千葉の会として、こういった時間を利用しての県内の学校での開催を働きかけていきたいと思います。(小泉)

## 県内ドナー助成制度活動報告

### 千葉県議会 国に対して「骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書」を提出

私たち千葉骨髄バンク推進連絡会はかねてから、県議の先生方に骨髄移植ドナーに対する支援策として、県内各事業者へのドナー休暇制度の制定の要請並びに県として市町村への補助制度を制定し、各市町村にドナー助成金制度制定を促すことを要望して参りました。

この度 9 月定例議会において、国に対して次の内容の意見書が可決されましたので報告します。

1. ドナーが、骨髄等の提供に伴う通院、入院、打ち合わせ等のために休業する場合の補償制度の創設を検討すること。
2. 事業主向けの策定する労働時間等見直しガイドラインの中でドナー休暇制度を明示するなど、企業の取り組みを促進すること。
3. ドナー休暇の制度化を検討すること。

今後は、県として各市町村のドナー助成制度制定を促す、補助制度を早期に制定することを切望しております。(溝口)

## 日本骨髄バンクと千葉県登録者数最新情報 (2016年10月末現在)

|          | 全国(累計)  | 対前号増減数 | 対前年増減数  | 千葉県(累計) | 対前号増減数 | 対前年増減数 |
|----------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|
| ドナー登録者数  | 467,100 | +5,032 | +11,301 | 13,782  | +195   | +384   |
| 累計患者登録者数 | 49,379  | +1,034 | +3,037  | 1,928   | +35    | +125   |
| 累計移植例数   | 20,053  | +424   | +1,240  | 624     | +12    | +37    |

### 骨髄バンクを介した移植が2万件に到達

10月19日(水)、日本骨髄バンクを介した非血縁者間移植が2万件に到達しました。1991年12月に骨髄移植推進財団(現日本骨髄バンク)が発足、翌1992年1月から移植が始まってまもなく25年。鬼籍に入った仲間たちへの思いもありますが、梅田会長を筆頭にドナー提供者も複数名いて、日々県内での登録者増に向けて活動する千葉の会としては、今は素直に喜びたいと思います。ドナーさんそしてご家族、バンクの職員、ボランティアの皆さん、お疲れ様でした！そしてありがとうございます！！

医療が更に進歩し、骨髄バンクそのものがなくなることが最終目標ですが、その日まで、まだもう少し時間がかかりそうです。更に広く多くの方々に協力を仰ぎながら、力をあわせて頑張りましょう。

### 四国漫遊記 その5 (全6回)

歩き遍路で最初からとばす(距離を稼ぐ)とダウンするのではないかと思います1日20km程度で抑えて歩き始めました。それでも足に豆はできるしザックは重いので苦労しました。

豆は早めに内液を抜きバンドエイド処理、更に靴下は厚手の物を2足履きましたが、それでも固まるまで痛みがありました。その上、足の甲骨や両サイドが靴に当たり、高知でとうとう靴屋さんに駆け込み靴底を増やすことで何とか急場をしのぎました。

ザック内も冬物、キャンプ用品、非常食など次々に家に送り返しましたが、肩への食い込みは変わらず、バッグのバンド部分の長さを調整したり、当たり位置を変えたりしたが駄目！それでも、お寺での参拝や山道での歩きでは変化があり気が紛れますが、室戸岬や足摺岬の道中では宿まで何もない所があり淡々と歩くのみの所は堪えました。特に立派な舗装道路では遠景が効くので余計に参ってしまう。カーブの所を少しでも近道をするべく直線コースで道路を横切ることもありました。危ないですが……。それに疲れてくると歩道と車道の高さが違うと、足にも効いたが精神的にもイライラする。(段差は失くして欲しい)また、雨の日は合羽を着ても中からの汗でビチャになる。小雨ではポンチョを着たが、これも滴水で膝や足元が濡れてしまう。ただ、日が経つとこれらの難行が当たり前だと思えるようになってくるから不思議だ。いや、言い聞かせたかな？(円東)



80 番国分寺 超早回り88カ所巡り  
(参道の両端)できます

### ここからの寄付、ありがとうございます

|         |         |          |          |              |          |
|---------|---------|----------|----------|--------------|----------|
| 向井圭子 様  | 5,000 円 | 関つたえ 様   | 5,000 円  | 生涯学習フェスタ会場   | 23,084 円 |
| 小俣和雄 様  | 2,000 円 | アルボル星野 様 | 2,000 円  | アクアラインマラソン会場 | 4,976 円  |
| 横田 香 様  | 2,000 円 | 野平晋作 様   | 2,000 円  | コンサートと落語会募金  | 21,972 円 |
| 米村さとみ 様 | 2,000 円 | 沖本由理 様   | 50,000 円 |              |          |

### 今後(12~1月)の予定(お知らせ)

|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 普及啓発活動           |                     |
| ・イオンエコーシートキャンペーン | 12月11日              |
| ドナー登録会           |                     |
| ・日本大学生産工学部       | 12月13~15日           |
| ・四街道市役所          | 12月16日              |
| ・浦安市民プラザ         | 12月18日              |
| ・一宮町保健センター       | 12月19日              |
| 協力イベント           |                     |
| ・箱根駅伝 沿道啓発活動     | 2017年1月2~3日         |
| 定例会予定            |                     |
| 日 時              | 1月8日(日) 14時00分      |
| 場 所              | 船橋FACE 5階 ボランティアルーム |

### <編集後記>

前号からすると、季節は著しく変化し、暑かった頃が懐かしいくらい寒さと秋雨の目立つ日々がやってきました。

先日は11月にもかかわらず千葉にも雪が降りました。幸運にも、11月19日に行われたコンサートと落語の会は特段激しい雨風に影響を受けず、盛況に終わり、誠に喜ばしい出来事でした。

このまま年末年始に向け、ドナー登録者数も増え、より多くの患者さんを救えると良いなあ、と、希望をもって日々活動に参加していきたいと思っています。(河口)